



# 調査にかかわったシングルマザー たちの今

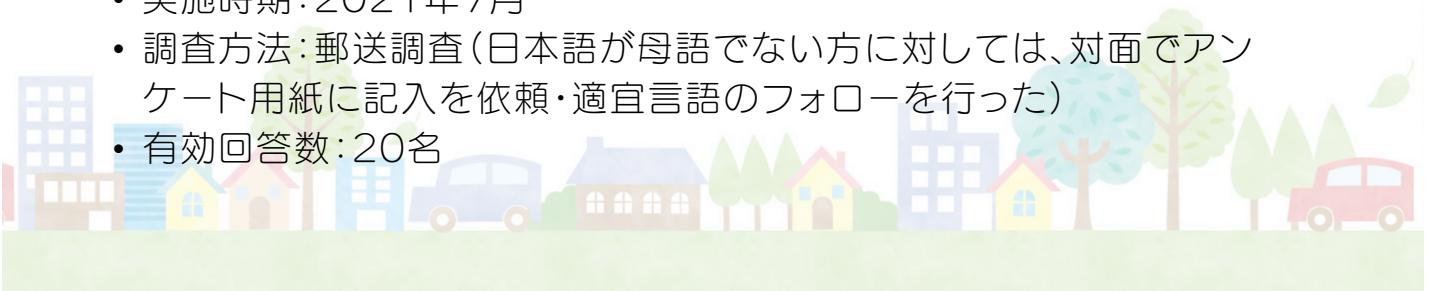
認定NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ

2021年8月7日



## 追加調査の概要

- 調査対象：2019年度調査協力者を中心に、同様の当団体が支援を行なったDVを経験し離婚したシングルマザーと、当団体の運営するWACCAを利用したことのある、DVを経験し離婚したシングルマザー33名
- 実施時期：2021年7月
- 調査方法：郵送調査（日本語が母語でない方に対しては、対面でアンケート用紙に記入を依頼・適宜言語のフォローを行った）
- 有効回答数：20名





# 2021年調査結果

## 1. 本人とその子どもの健康

### 2. 母子関係

### 3. 就労状況

### 4. 子どもの学習環境

### 5. コロナ禍で希望する支援制度



## 1-1. 本人の健康状態

### コロナ禍でのあなたの健康状態はどうなりましたか？【精神的】

#### 【不安感】

- ・不安が大きくなった

#### 【孤立感】

- ・友人と会わなくなり会話が減った
- ・外出できなくなった

#### 【仕事上の不安】

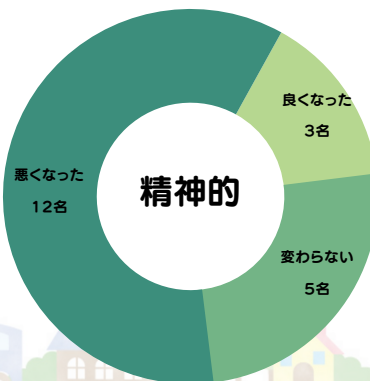
- ・雇用時間も不安定で金銭的に不安もあるし、客もクレームや理解しがたい人が増えストレスも増えた

#### 【子育て】

- ・子どもたちが言うことを聞かない。

#### 【病气】

- ・うつ病を発症した



- ・外出自粛が進み、子供の引きこもりや不登校のストレスが軽減した
- ・コロナ感染対策を頑張っていたら、悩む時間が減った。

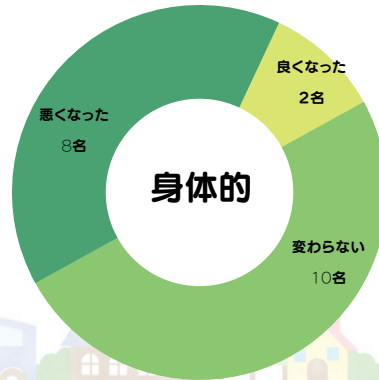
- ・仕事が無くなり収入が減り辛いですが、10年ぶりに子どもと長く一緒にいる時間が有り幸さ以上に幸せ。
- ・悪化したまではいかないですが、学校のこと、食事の世話など負担が増えてしんどかったです。



## 1-1. 本人の健康状態

コロナ禍でのあなたの健康状態はどうなりましたか？【身体的】

- 仕事していて疲れやすい
- 子供が夜型になり、夜遅くまで起きているので、気になって不眠気味。
- なるべく買い物回数シャワー2、3日に1度に減らしました。洗濯回数を減らしています。
- うつ病に伴い、めまいや耳鳴り、倦怠感などの症状

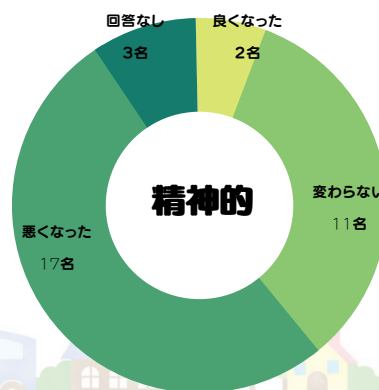


- 長年かけもちで働いていたのが1つになり身体が楽になった

## 1-2. 子どもの健康状態

コロナ禍で、あなたのお子さんの健康状態はどうなりましたか？【精神的】

- 友人同士との遊びが少なくなった。
- ゲームしかなくなり外に出ない。
- イライラしたり、暴言をいうことが多くなった。



- 学校から帰ってからねるまでずーと家にいることがうれしいようです
- 不登校をひけ目に感じるものが軽くなった。

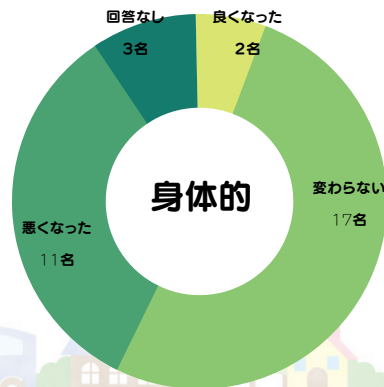
- 友人と会えない事がわるい影響を与えた。
- 塾が早くからZOOM授業を取り入れ、友人との交流があったおかげであまり変化はなかったようです。





## 1-2. 子どもの健康状態

コロナ禍で、あなたのお子さんの健康状態はどうになりましたか？【身体的】



- 外出できずだらだら過ごすので体力が落ちた。
- ゲームを夜遅くまでしているので昼夜逆転
- ゲーム時間が増えて視力低下

- 1人ぼっちで食べてた晩ごはんも今は2人でしゃべりながら食べますよく食べよく笑い元気になりました

- 歯みがきの習慣がなくなり、虫歯治療をすることが多かった。
- 風邪はあまりひかなくなった。



## 2021年調査結果

1. 本人とその子どもの健康

2. 母子関係

3. 就労状況

4. 子どもの学習環境

5. コロナ禍で希望する支援制度

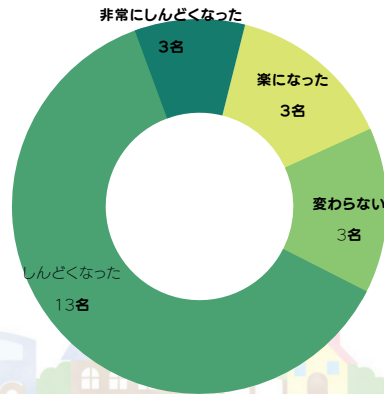




## 2-1. 子育て状況

コロナ禍で、あなたの子育て状況に変化はありましたか。

- ストレス発散が難しい
- ステイホームで家事量が増えた。
- 「外出」ができないので子供と二人きりの空間が長くなりにつまった。
- お互いが仕事や学校でストレスをかかえ、休日だらけたいけどほっといたら一日中だらだら過ごして、やるべき事ができてなくて悪循環
- 仕事でも昼ご飯の準備。
- 学校(休校、短時間授業、登校制限)と会社(通常出勤)とのコンフリクトの板挟みになった。食事準備や子どもだけで在宅している時間のケアが大変だった。
- 経済的不安からイライラすることが増えた。



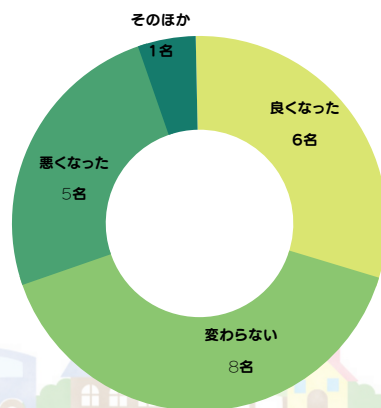
- 手抜きをしてみたり、育児本など、理想を求める事をやめた。

- 大きくなっているので手もかかりません。
- 金銭的な不安はないため資格を取って働いてありがたい。

## 2-2. 母子関係の変化

コロナ禍で、母子関係はどう変化しましたか。

- 家を散らかし放題散らかしてゴミ屋敷状態で、ずっとグータラされ、私が仕事から帰ってきたら「遊んできてる」と言われお互いイライラ。
- コロナにより、子供たちの持つ、元夫と同じ傾向が毎日目の前にあることで口に出せなくても非情につらい気持ちになった。
- 私がイライラしているのに、私の顔を窺って対応が変わることがあると感じる。



- お金はなくても一緒に時間を過ごしてごはんを食べ幸せしかないです。10年以上本当に淋しい思いをさせていたんだなと思いました。
- 子どもと過ごす時間が増えた。
- 長い時間一緒に過ごせた。

- 子どもは成長
- すこし悪くなった気がする。お互いストレスがたまり、言いたいことを言いあって、理解が深まる一方、子供の言葉使いなどがややきつくなったように思う。
- 適度な距離をとることにしています。
- 多少叱ることも増えたけど、私も子どもも生活が安定してきたから。それぞれ尊重して生活できた。







# 2021年調査結果

1. 本人とその子どもの健康

2. 母子関係

3. 就労状況

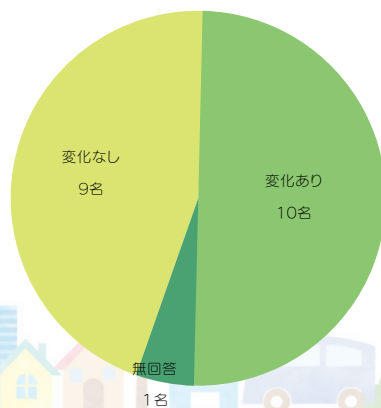
4. 子どもの学習環境

5. コロナ禍で希望する支援制度



## 3-1. 就労関係の変化

コロナ禍であなたの就労状況は変化しましたか？



### 【仕事が減った】

- ・ 契約形態に変化があった(悪化)
- ・ 介護では利用者が休み、販売店では休みになったり時間短縮で仕事が少なくなった。

### 【仕事を失った】

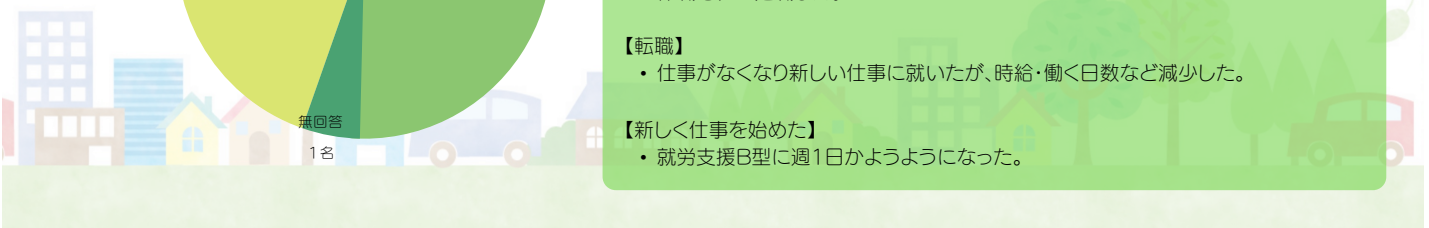
- ・ 仕事が無くなった
- ・ 21年3月末で派遣切りにあった。
- ・ 休職を経て退職した。

### 【転職】

- ・ 仕事がなくなり新しい仕事に就いたが、時給・働く日数など減少した。

### 【新しく仕事を始めた】

- ・ 就労支援B型に週1日かようようになった。



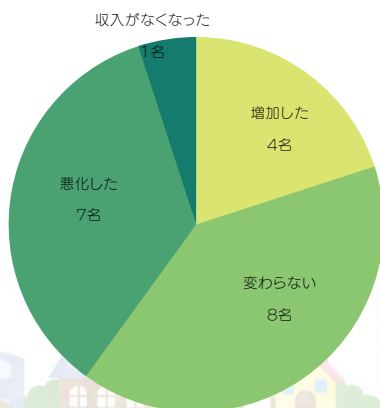


## 3-2. 収入の変化

コロナ禍、であなたの収入はどう変化しましたか。

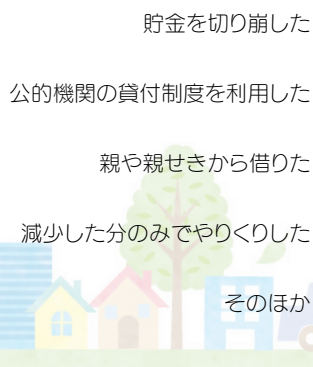
- 残業が増えたのでほんの少し上がった
- パートに出るようになったので、増加というよりマシになった。

- 仕事が減った
- 3つのかけもち中2つがクビになり1つは昼のランチタイムのみになりました。
- 時給なので、就労時間が減ったため
- 休みが多くなった。
- 学校が休校になった為、休む日が増えた。
- 新しく就いた職が不安定なシフトで思うように働けない。



## 3-3. 収入減少の補填方法

(悪化した、収入がなくなったと回答された方へ)生活費はどのようにして工面しましたか？【複数回答】



### 【その他】

- 生活保護費が増えた
- コロナ給付金関係を生活費にあてた



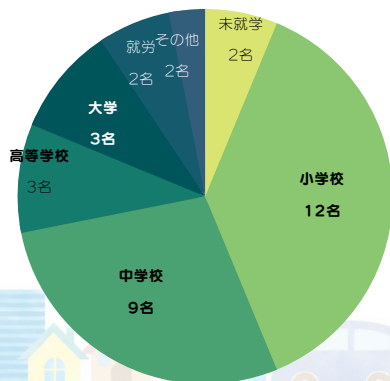


## 2021年調査結果

1. 本人とその子どもの健康
2. 母子関係
3. 就労状況
4. 子どもの学習環境
5. コロナ禍で希望する支援制度



### 4-1. 子どもの就学状況



33名中、21名(64%)が義務教育課程に在学中





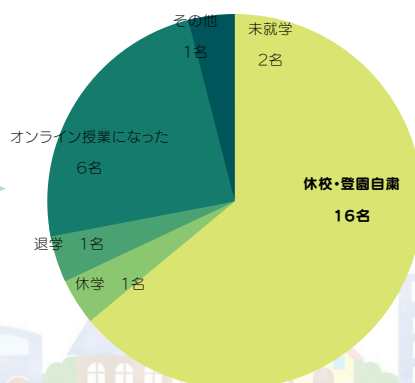


## 4-2. 子どもの学習環境の変化

(変化があったと回答された方へ)どのような変化がありましたか

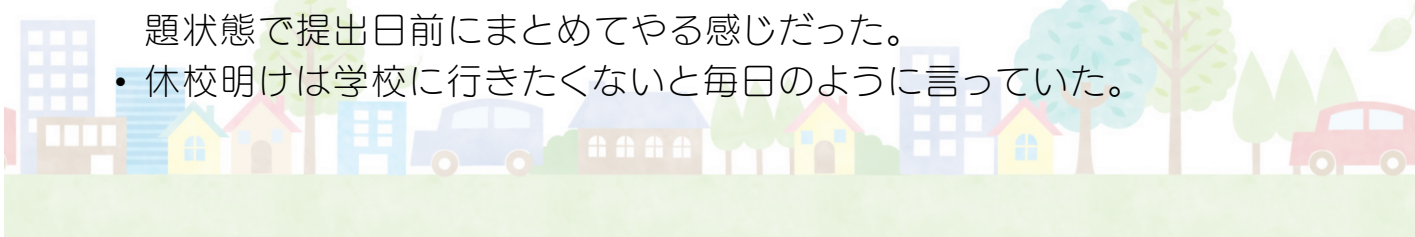
オンライン授業に参加するための機材等はどのように準備しましたか。

- 学校等から貸し出し(4名)
- 前から持っていたものを利用(1名)
- 友人からPCをもらった



## 4-3. 子どもの就学関連で困ったこと

- 上の子が中学入学時に休校になったので、新しい学校生活に慣れるのに不安な時期が長かった。
- 昨年の一回目の緊急事態宣言のとき、昼食を毎日用意しなければならなかった。スポーツなど習い事が休みになって大会を楽しみにしていたのがなくなった。
- 休校中勉強しなかった。課題はプリントで配布されたが、夏休みの宿題状態で提出日前にまとめてやる感じだった。
- 休校明けは学校に行きたくないと毎日のように言っていた。





## 2021年調査結果

1. 本人とその子どもの健康
2. 母子関係
3. 就労状況
4. 子どもの学習環境
5. コロナ禍で希望する支援制度



## 5 コロナ禍で、あったらいいと思う支援制度

### 【金銭給付・物的支援の充実】

- 特別給付金が母子や年金の方年収200万以内の人に1度に10万ではなく、2・3万円を何度かに分けて長期間にしてほしい。子どもと2人で6万×12か月とか半年とかもらえたら生活ギリギリでもなんとかやっていけます。
- 食糧支援、衣類・日用品支援

### 【シングルマザーの就労に関する体制整備】

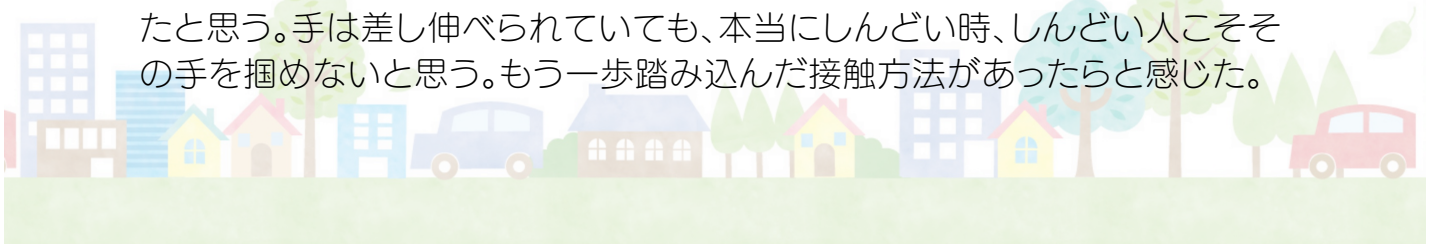
- コロナ禍のリモート業務が派遣には適用されませんでした。母子家庭にとっても大きな問題だなと感じました。



## 5 コロナ禍で、あったらいいと思う支援制度

### 【精神的サポート・相談体制の充実】

- コロナ禍において孤立しやすいことが多く、精神面サポート、オンライン相談、ライン、メールでのサポートがあれば、つながりを感じられるのではないかと感じた
- 友達とは毎日のように連絡を取り合っているにもかかわらず自分の心境は話せない、第三者からの連絡があれば不安などをもっと吐き出せて楽になれたと思う。手は差し伸べられていても、本当にしんどい時、しんどい人こそその手を掴めないと思う。もう一歩踏み込んだ接触方法があったらと感じた。



## 5 コロナ禍で、あったらいいと思う支援制度

### 【子どもへのサポート体制の充実】

- 塾などの学習面に対する補助金がほしい。
- 子ども食堂やテイクアウトの食堂
- 休校中の子どもに対するケア、安心安全な子どもの居場所
- 学校から子どもへの積極的な連絡



# まとめ



## ①シングルマザーに対する支援・サポートのさらなる充実

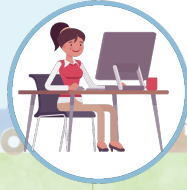
コロナ禍においてシングルマザーはさらに孤立しながら、外出自粛・休校に伴う子どもとの時間が増えている。精神状態が悪化しているシングルマザーも多く、彼女たちへの**精神的なサポートの充実の必要性**が明らかになった。

また、経済的に収入が減ったり、雇用条件が悪化するといった経済的な困難さも明らかになった。そのため、安心して暮らせるように、**金銭給付を含む物的支援の充実**が望まれる。



## ②休校に伴う影響—母への負担増加と、子どもの生活習慣の乱れ

学校休校は、母子ともに大きな影響があったことが明らかになった。母に対しては、**子どものケアの負担増加や就労・心身へのストレスの影響**が生じた。子どもに対しては、**休校に伴う生活習慣の乱れや学習への遅れ、登校を嫌がる**ような影響が生じた。休校に伴う影響は特に子育てを一人で担うシングルマザー家庭には大きい**ためサポート体制の充実**が求められる。



## ③シングルマザーの就労サポート

今回の調査では、半数のシングルマザーがコロナ禍で就労状況の変化が生じていた。**派遣切りやシフトの減少**など、収入が悪化したシングルマザーもおり、コロナ禍と収入の不安定から生じる不安を感じている方もいる。**家計の担い手であるシングルマザーが安心して働ける環境を、整備する必要**がある。